

石狩管内

北海道札幌高等養護学校

寄宿舍：有

スクールバス：無

■学校の基本情報

- 住 所 〒006-0829 札幌市手稲区手稲前田485番地3
- 問 合 せ 先 TEL 011-685-7744
FAX 011-685-7745
E-mail sakkouyou@hokkaido-c.ed.jp
- 学校Webページ <http://www.sapporokoutouyogo.hokkaido-c.ed.jp>



■本校の概要

- 学校教育目標
「自ら学び考え 豊かな生活を切り拓き
たくましく生きる生徒を育成する」
- 校 訓
「自 立」「協 同」「創 造」



□ 概 要

本校は平成10年に開校した高等養護学校です。札幌市を中心に、石狩管内や後志管内など道内各地の生徒が在籍しています。知的障がいのある生徒の特性や課題に応じ、作業学習や各教科等の学習を通して、日常生活に生かせる知識や知恵を身に付け、目標をもって学び、考え、課題を解決する力の育成を目指します。寄宿舍では集団生活を通して、基本的生活習慣の定着や社会性の育成を図っています。

■特色ある教育活動

【 作業学習 】

所属する学科（農業科、窯業科、木工科、家庭総合科、クリーニング科）の作業を3年間、継続的に取り組みます。自学科作業では、生産から製品管理、販売までの一連の活動を実践的に学びます。また生徒同士が教え合い、協力しながら作業を進めることで、主体性や協調性を育成しています。

生徒個々の課題を解決し働く力を高めるために、必要に応じて自学科以外の作業（他の作業種や受注作業等）を取り入れています。

【 進路学習 】

進路学習（職業）は、現場実習や進路見学、卒業生講話等と関連させながら、自身の将来や生き方について考え、社会人として必要な身だしなみや職場でのマナーなどを学習します。これらの学習を通して、生徒が得た知識や技能を将来の職業生活において実践的に活用できる力の育成を目指します。

【 地域との連携 】

生活に必要な実践的な力を養うため、地域との連携を重視した教育活動を行っています。札幌市教育委員会、就労支援コーディネーター、障がい者雇用推進アドバイザーを講師に迎えた職業ガイダンスなどを実施し、生徒が「働くこと」や「生活すること」について具体的に考える機会を提供しています。また、交流及び共同学習や製品販売会を通して人と関わる経験を積み重ね、卒業後に生活する地域社会とのつながりを意識し、社会性の育成を図っています。



農業科



窯業科



木工科



家庭総合科



クリーニング科



外部講師によるマナー講座

■第1学年生徒の週時程表

■教育課程の特徴

【農業科・窯業科A組・窯業科B組・木工科A組】

	月	火	水	木	金
1	LHR	体力づくり			
2	国語	作業学習	作業学習	作業学習	国語
3	情報				職業
4	音楽				家庭
5	保健体育	美術	道徳	数学	
6			家庭	理科	

働く力、生活する力、それらを支える体力を身に付ける教育課程です。さらに、社会生活の基盤となる「人と関わる力」を大切にし、挨拶や相手を意識する態度、気持ちの安定にも取り組んでいます。人としての土台を育て、未来をたくましく生き抜く力を養います。

また、作業学習を教育課程の中核に据え、国語や数学など、各教科の学習と合わせて教育課程を編成しています。

□ 体力づくり

将来の働く生活に必要な基礎体力の向上と、健康の保持増進を図ることを目指します。

継続的に体を動かす中で、自身の体力の変化を実感し、自己理解を深めていきます。

□ 教科グループ別の学習集団

国語、数学、理科(1年次のみ)、社会(2年次のみ)、音楽、情報の各学習において、生徒の実態に応じた学習グループを編成しています。学習内容や指導方法はグループごとに最適化され、生徒が学びやすい環境を整えています。

□ 自立活動の指導

教育活動全体を通して指導しています。前期・後期の面談週間で個別に課題や目標を確認し、自己実現につなげます。

【木工科B組・家庭総合科・クリーニング科】

	月	火	水	木	金
1	LHR	体力づくり			
2	国語	作業学習	作業学習	作業学習	国語
3	音楽				家庭
4	数学				職業
5	美術	保健体育	家庭	理科	
6			道徳	情報	

※「総合的な探究の時間」は特定の時期に実施

* 登校時刻 8時50分(月～金)

* 下校時刻 15時25分(月・火・木) / 15時05分(水) / 13時45分(金)

■卒業後の主な進路先について(令和6年度実績)

- 一般就労(就労継続支援A型含む) ～25名
【小売業、飲食業、清掃業、物流・運輸業、介護・福祉業など】
- 福祉的就労(就労移行支援/就労継続支援B型)～13名
【就労移行支援事業所、就労継続支援B型事業所】
- 進学【専門学校、職業訓練校】 ～3名

学校Webページ

